



このまちの暮らし、お任せください！

岐阜県 清流の国推進部
市町村課
山中 佑美
Yumi Yamanaka

平成 29年 4月 総務省入省
同 自治行政局住民制度課
8月 現職

他県では徒歩通勤、電車通勤が多い中、岐阜県庁へは車通勤です。最初は不安だった運転にも今はすっかり慣れ、車に乗ることなせる社会人になりました。岐阜の清らかな空気で頭をすっきりさせ、本日も一日が始まります。



車出勤
8:10

8:20
登庁



その日一日の流れをシミュレーションしながら通勤しています。仕事の期限を整理して優先順位を考えることも、社会人になってから習慣化してきました。



始業
8:30



8:30
情報収集

行政官として、社会の動きにアンテナを高く張るよう意識しています。新聞やネットニュースに目を通し、評価局関係の記事はもちろん、行政上の課題を幅広くチェックし、重要だと思われる記事は局内に共有します。



条例改正の協議
10:00



10:30
業者との打ち合わせ

行政評価局調査の質の向上のため、毎年調査を実施しており、今年度は業者とともに海外の政策評価制度を調査・研究しています。具体的にどのようなことを調べてほしいのか、一方でどのような調査なら可能なのか、互いの意見を正確に伝えるために業者と打ち合わせを重ねます。

～良質な行政を身近でお届けするために～

4月に働き始めたばかりの私が、社会人5ヵ月目で赴任したのは岐阜県庁市町村課です。市町村課は、行政・財政・税政などの係に分かれ、県内に42ある市町村をあらゆる面からバックアップしています。行政担当の私は、業務の一つとして県の事務を市町村に移譲しています。最も住民に身近な市町村に県の事務を任せ、県はそのサポートをすることで、地域で暮らす方々に、身近な場所から良質な行政を届けることができます。

社会人5ヵ月目でいきなり地方に行くことを不安に思う方もいるかもしれませんが、一人で飛び込んだからこそ、素敵な出会いと大きな成長を実感できます。縁のない土地で暮らし、その地域を大切に思うことができる経験が1年目でするなんてめったにありません。新米の私も、今では自分の業務に自信を持って取り組めるようになり、更にこのまちの暮らしを支えたいと意気込んでいます！

条例改正のためには、関係する法律や条例、会議資料等も調べる必要があります。関係資料を読み漁り、「その法律がどのような想いで作られたのか」を汲み取り、条例の改正内容に落とし込みます。条文の書き振りひとつにも気が抜けません！



情報収集
11:00



12:00
昼食

同期とランチ。普段は省内でさくっと済ませることも多いですが、銀座や赤坂見附に出かけてお気に入りのお店を開拓するのも楽しみの一つです。



市町村視察
14:00



14:00
会議準備

政策評価審議会の事務局として、先生方へのレク準備や関係者との調整、会議室の準備を行います。会議が円滑に進むよう、当日までのスケジュールを整理しつつ細かなところまで配慮して念入りに準備します。



課内勉強会
17:00



18:00
概要作成

議論の内容を公表するために、会議が終わったら概要を作成します。上司から助言をもらいつつ、要点をおさえた簡潔な概要を作成するように努めています。概要作成がひと段落したら、翌日の予定を確認して退庁します。時間があれば学生時代の友達と食事に行くことも。民間の様々な業界の話聞いて刺激を受けます。



社会のために行政にできること

総務省 行政評価局 企画課
早川 絵里子
Eriko Hayakawa
平成 29年 4月 総務省採用
現職



先輩からのメッセージ

技術系